

婦人用電子体温計 MC-6830L シリーズ

【禁忌・禁止】

- ・検温結果の自己診断、治療は危険です。医師の指導にしたがってください。
[自己診断は、病気が悪化する原因になります。]
- ・人の検温以外に使用しないでください。
[動物などを無理に測ろうとすると、暴れてけがをする原因になります。]
- ・本製品は口中用の体温計です。口中以外(わきや耳など)で検温しないでください。
[正しい検温ができません。耳などを傷つける原因になります。]
- ・感温部を含むプローブをかみ切らないでください。
[事故や故障の原因になります。]
- ・乳幼児の手の届かないところに保管してください。
また、お子様だけのご使用はさけてください。
[自分で測ろうとしてけがをする原因になります。]
- ・電池やねじ、電池カバーは乳幼児の手の届かないところに置いてください。
[乳幼児が電池や電池カバーを飲み込む恐れがあります。]
- ・電池を加熱したり、火の中に入れたりしないでください。
[破裂などにより、けがの原因になります。]

- (8) 測温範囲外告知：32.00℃未満のとき「L」を表示、42.00℃を超えるとき「H」を表示
- (9) 感 温 部：サーミスタ
- (10) 測定方式：予測・実測（ピークホールド方式）
- (11) 体温表示：デジタル表示4桁+℃表示、0.01℃毎
- (12) 使用環境条件：+10～+40℃/30～85% RH

【使用目的又は効果】

感温部を部位に接触させて、口腔（舌下）の体温を測り、最高温度を保持しデジタル表示すること。

【使用方法等】

- (1) 電源ボタンを押して電源を入れます。
- (2) 表示部が「検温準備完了表示」になっていることを確認します。
- (3) 感温部を舌下のつけ根にあて、口を閉じます。
- (4) 予測検温を終了するまで、本体を保持します。
- (5) 予測検温終了のブザー音で、予測検温結果を確認します。
- (6) 予測検温のみの場合は、電源ボタンを押して電源を切ります。
実測検温の場合はそのまま検温を続けます。
- (7) 予測検温開始から約5分で検温が終了しブザー音が鳴ります。
- (8) 実測検温結果を確認し、電源ボタンを押して電源を切ります。
・詳細については取扱説明書をよくお読みください。

【使用上の注意】

- (1) 指定の電池を使ってください。
- (2) 電池の⊕⊖極を正しく入れてください。
- (3) 周囲温度が10～40℃の範囲で使用してください。
- (4) 連続して検温しないでください。一度電源を切り、30秒以上間隔をあけてから、測り直してください。
- (5) 強い静電気や電磁波のある場所で使用しないでください。
- (6) 本体を収納ケースに入れる際は、本体の向きが正しいことを確認してください。
- (7) アルコールを使って汚れを拭き取る場合、表示部にかからないようにしてください。汚れを落とすときは、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
- (8) 電池の電圧が低下すると電池交換マークが表示されますので電池を取り替えてください。
- (9) 感温部およびプローブは防浸ですが、それ以外（表示部など）は防浸ではありません。本体を水につけないでください。
- (10) 感温部を強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。
- (11) 本体や収納ケースに強い衝撃を与えたり、落としたり、踏んだりしないでください。
- (12) 分解や修理、改造をしないでください。

【保管方法及び有効期間等】

- 1. 保管方法
 - (1) 次のようなところに保管しないでください。
 - 1) 水のかかるところ。
 - 2) 高温・多湿、直射日光、ほこり、暖房器具のそば、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
 - 3) 振動、重圧、衝撃（運搬時を含む）のあるところ。
 - 4) 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。
 - (2) 保管環境条件：-20～+60℃/10～95% RH
- 2. 耐用期間
標準的な使用期間：5年〔自己認証（当社データ）による〕

【保守・点検に係る事項】

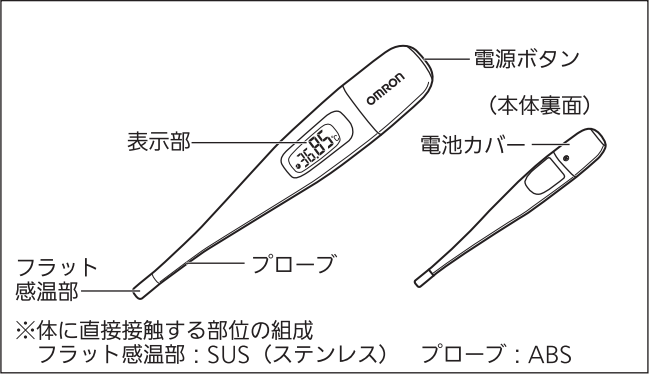
- (1) 故障した場合は勝手に修理、分解せず、お客様サービスセンターにご連絡ください。
- (2) 勝手に改造しないでください。
- (3) 本製品に水や化学薬品をかけないでください。
- (4) 使い終わったら、体温計はいつも清潔にしてください。
- (5) 汚れがひどいときは、やわらかい布を水またはぬるま湯に浸し、よく絞ってから拭き取った後、やわらかい布でから拭きしてください。
- (6) 体温計の感温部をアルコールに浸したり、50℃を超える湯で消毒しないでください。

【製造販売者及び製造業者等の氏名又は名称等】

製造販売元：オムロンヘルスケア株式会社
電話：0120-30-6606
(オムロン お客様サービスセンター)

【形状・構造及び原理等】

1. 主要部の形状と名称



2. 構成

- 付属品
 - リチウム電池 CR1220（お試し用）1個
 - 収納ケース 1個
 - 取扱説明書 1部

3. 本体寸法及び重量

- 外形寸法：幅20.1×長さ136.8×厚さ12.8mm
- 本体質量：約14 g（電池含む）

4. 電気的定格

- 電源電圧：DC 3V（リチウム電池 CR1220×1個）
- 電撃保護：内部電源機器 BF形装着部
- 消費電力：0.01 W

5. 作動・動作原理

本製品は、サーミスタの抵抗変化を利用して温度を検出し、検温開始から約10秒後に予測値を表示し、その後、約3分までは予測値を、それ以降は、実測値の最高温度を0.01℃単位で表示する電子体温計である。
検温中は、検温開始から約10秒後に予測検温が終了した事を知らせるブザーが鳴る。検温をそのまま続けると、予測検温開始後から約5分後に実測検温終了のブザーが鳴る。

6. 性能及び安全性に関する規格等

- (1) 最高温度保持機能：実測して定常状態に達した後の最高の温度値を保持し、一定時間又はリセットするまで表示する
- (2) デジタル表示：実測した体温をデジタル表示する
- (3) 最大許容誤差：±0.05℃（35.00～38.00℃）
±0.10℃（32.00～34.99℃、38.01～42.00℃）
※標準室温23℃にて恒温水槽で実測検温した場合
- (4) 電源電圧：試験前後の温度表示の差：婦人用 ±0.1℃以内
- (5) 防 浸：試験1回目と2回目及び1回目と3回目の温度表示値の差：婦人用 0.04℃以下
- (6) 測温範囲：32.00～42.00℃
- (7) 最小表示単位：0.01℃

取扱説明書を必ずご参照下さい。